



# 岩五だより



江戸川区立小岩第五中学校  
令和7年度 学校だより  
～ 10月号 ～  
令和7年10月9日発行

## 令和7年度後半、“後期”が始まります

副校長 松村 麗

10月に入りました。9月までの猛暑が嘘のように朝晩は涼しい風が吹き抜ける日も増え、今年も終盤に差し掛かっている気配が見え隠れするようになりました。年とともに一年の過ぎゆく速さを感じます。保護者の皆様をはじめ、本校関係者の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。いつもかわらぬご支援・ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

9月は、学校公開から始まり、「道徳授業地区公開講座」や「小6保護者説明会」を行うとともに、普段の学校生活の様子も見ていただきました。お忙しい中お越しいただきありがとうございます。今年は、台風の接近にともない荒天の日も多く、部活動見学はほとんどできない状況のまま学校公開が終わってしまいました。6年生の皆さんと保護者の皆様、ご希望があればいつでも参観可能ですので、ご連絡お待ちしております。中旬には3年生の修学旅行がありました。晴天の下、金沢城公園や兼五園ならぬ本物の“兼六園”をめぐり、京都市内ではそれぞれの班で計画したコースを巡り、絆を深め忘れられない2泊3日となったようです。



そして、9月末には「生徒会役員選挙・立会演説会」を行い、“生徒会本部”が立ち上がりました。各立候補者の演説と応援弁士の発表も素晴らしい姿勢で臨んでおり、選挙管理委員も陰で日向で頑張ってくれていました。各クラスでは、後期の係や委員会決めが白熱した様相だったという話もちらほら…。それぞれ、自身の役割に責任をもって取り組んでくれることと思います。生徒たちみんなの活躍で小岩五中は成り立っています。五中生の皆さん、いつもありがとう！

「後期」が始まると、私がいつも思い出すのは、『義務教育9年間を野球に例えると』というお話です。「(野球は“9回”で行われるので)『中学2年生の後期』でいうと、これから“8回のウラ”に入ります。

さて皆さん、今までを振り返ると8回表までの攻防、どんな状況ですか？大量リードであとは抑えるだけ？それとも、これから大逆転を目指して踏ん張るとき？」同じように、中1なら“7回のウラ”、中3なら「いよいよ9回のウラ、最終回の攻撃です！」という実況が入るときかもしれません。“野球は9回、2アウトから！”なんて言葉もありますが、しっかりコツコツ「得点」していけるといいですね。

ところで、人生の長さを「ものさし(定規)」で例えてみると、昔は「人間50年」なんて言葉もありましたが、今は「人生100年」時代。10cm 定規で、中学校卒業までの“人生”を測ってみると…。なんと“1.5cm”です。そして、残りの人生、卒業して「働く時間」を考えてみると…。“目盛り”を読み取ると、ここがなかなか長いのが分かります。だからこそ、「未来の自分」のために、「今の自分」が頑張れるといいなって思っています。今年の3年生は、職場体験が終わった後、職員室に入るときに挨拶が立派になっていました。もちろん、面接練習を終えた後です。今年も2年生はこれから「チャレンジ・ザ・ドリーム」の学習が本格的に始まります。「気分は社会人！」で、今年もたくさんのお話を学んでくれるでしょう。1年生は都内巡りの準備に入り、校外学習を通して成長を遂げてくれると思います。

地域の皆様、保護者の皆様、10月25日の文化祭・合唱コンクールを終えると生徒たちはさらに成長するための準備に入ります。お力をお借りすることや、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、そんなときは温かく見守っていただくとともにお声掛けいただければ幸いです。

今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。